

Discovery H. S. Kanzaki

ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

2015. 7. 21

第303号

兵庫県立神崎高等学校



夢を発見し実現できる学校

校内球技大会

7月14日(火)に、校内球技大会が行われました。種目は、バスケットボールとソフトボールです。バスケットボールは、体育館で行い、A・B両リーグとも力が拮抗し、どの対戦も白熱した戦いが繰り広げられました。

決勝に進んだのは3年1組と3年2組でした。3年生同士で意地と意地のぶつかり合いとなりました。前半は3年1組がリードし、後半は3年2組が追い上げをみせましたが、最後は3年1組が引き離し優勝しました。

ソフトボールは、野球部の生徒が大会出場のため参加できませんでしたが、どのクラスも力を出し切り、接戦が続きました。決勝戦は3年1組と2年2組が勝ち進みました。2対2で延長タイブレークとなり、結果は7対5で3年1組の優勝となりました。最後まで諦めない気持ちを持ちが前面に出た良い試合となりました。



交通安全講演会

7月13日(月)に日本損害保険協会より講師の先生を迎え、「自転車の交通事故とその責任」という演題で交通安全講演会を実施しました。

夏休みを前に、自転車の安全で適正な利用を改めて考える機会となりました。また、万一に備えての保険加入も必須であると痛感しました。

救急処置講習会



7月2日(木)と、8日(水)にそれぞれ職員、運動部代表生徒と保健美化委員を対象とした救急法講習会を開催し、熱中症の予防、救急処置についての講話と、AEDを用いた一次救命処置の実技演習を行いました。

「応急処置が必要な人を見つけたら、慌てるのではなく、落ち着いてその人がどのような状況なのかを判断することが大切だと知りました。」人を助けることの大切さを知りました。部活動などで友だちが倒れた時には率先して対応したいと思います。(生徒の感想文より)

避難誘導訓練

7月9日(木)に、地震とそれに伴う火災の発生を想定した避難誘導訓練を実施しました。

雨天のために体育館に集合することになりましたが、先生方の的確な誘導により、迅速に集合ができた。人員の確認が取れました。

その後、消防署員の方から、避難訓練の動きについて、講話をしていただき、また家庭における火災対策についても助言をしていただきました。

いつ訪れるか分からない災害に臆することなく適切に対応できる能力を生徒たちが身に付けて欲しいと願っています。



ちょっと一言 ◇避難誘導訓練で紹介した『女川いのちの石碑』千年後の人に宛てた文章である◇『ここは津波が到達した地点なので、絶対に動かさないでください。もし、大きな地震が来たら、この石碑よりも上へ逃げてください。逃げない人がいても、無理やりにでも連れ出してください。家に戻ろうとしている人がいれば、絶対に引き止めてください。今、女川町はどうなっていますか？悲しみに涙を流す人が少しでも減り、笑顔あふれる町になっていることを祈り、そして信じています。2014年3月女川中卒業生一同』(T. K.)